

南スリランカ・有機栽培による地域資源を活用した紅茶生産事業

- 1 家畜フン・刈り草・落ち葉・生ごみなど、地域資源の把握
- 2 理想的な堆肥舎の建築
- 3 ネパールで5年間、成功しているコンポスト事業の見学と実習
- 4 自国に戻り、今後事業化できることを計画する
- 5 日本で堆肥づくりやシステムを学ぶ
- 6 計画に則って、堆肥舎の建築、堆肥づくりを行う
- 7 完成した完熟堆肥を施用して生育判断を行う
- 8 日本から専門家を招き、システムの問題点、改善事項を把握して、開始する
- 9 事業の進捗内容をパルシックに報告する。専門家と相談する
- 10 毎年次報告書を作製して、事業内容に見直す
- 11 資源循環・堆肥の生産・紅茶栽培状況の把握
- 12 最終的、有機紅茶生産の収量・品質・販売量
- 13 事業の地域にもたらした影響の把握